



【企業概要】

創 業：1947年10月10日

資 本 金：68億6,770万円

代 表 者：代表取締役社長 兼 C.E.O. 田中 直人

従業員数：単体 618名、連結 1,194名
(2021年3月31日現在)

事業内容：化学品（無機、有機、ファインケミカル）
建材（内装材、外装材、舗装材、エクステリア）
の製造・販売 など

ホームページ： <https://www.shikoku.co.jp>



【企業紹介】

当社は、国内のみならず世界で有数のシェアを誇る製品を数多く手掛けています。例えば、身近なスマートフォンにも世界シェアトップの「タフエース」が使われていますし、自動運転技術の進化や5G（第5世代移動通信システム）に欠かせない技術である密着性向上プロセス「GliCAP」をはじめ、最先端技術を支える化学品を提供しています。また、建材事業のエクステリアでは、近年の台風や豪雨など自然災害の激甚化により防災・減災の意識が高まる中、風に強いエクステリア商品を求めるお客様の声にいち早く応え、高強度の製品群を強化するなど、人々の安心で安全な暮らしに貢献しています。

当社グループは、新たなステージへの飛躍を目指し長期ビジョン「Challenge 1000」を策定、昨年度よりビジョン達成に向け積極経営へと明確に舵を切りました。2030年にありたい姿として、「独創力で、“一歩先行く提案”型企業へ」を掲げ、独創的なアイデアで社会課題を解決し、世界の進歩をリードする企業となることを目指しています。また、良き企業市民として、顧客、従業員、株主、そして社会に貢献していくこととした「四方よし」を企業の活動方針としています。当社は来年創業75周年の年を迎えます。これを節目に次は百年企業を目指していきますが、社会と共に生きる企業として、当社の事業活動が地域社会の発展に貢献できますよう尽力してまいります。



【安全衛生活動】

全社安全衛生会議の決定事項に基づき、各事業所では毎年“安全衛生活動計画”を策定し、未然の事故防止に努めています。

丸亀・徳島工場では、安全衛生大会を開催し、安全への決意の表明、危険予知活動の発表による交流、優れた安全衛生活動の表彰などを行うことで、「安全は全てに優先する」という文化を定着させ、地域社会から信頼される工場となることを目指しています。

安全活動では、リスク評価やヒヤリ・ハット及びキガカリの摘出活動など、事故防止に努めており、衛生活動では、メンタルヘルス講習、定期健診やカウンセリングなどを通じ健康管理に努めています。

また、ハラスメントに関する教育・研修を実施し、基本的な人権を尊重し、より良い職場環境づくりを進めています。